

## 日と月がかけっこしている師走かな 彩 女

いよいよ、事の多かった今年も幕を閉じようとしています。四季の移ろいの変化にも、近年、地球温暖化の影響によるものか、そのサイクルが微妙に狂い始めています。7月の未曾有の豪雨は、未だその爪痕をこの里山の随所にも残しておりますが、例年、日本列島を何度となく襲っていた台風が、今年はいきませんでした。おかげで、米の収穫も良く、果物も被害を被ることなく出荷できたと、農家の方は喜んでおられました。でも、何かやはり変だと、大方の人は気づいておられるに違いありません。

自然だけでなく、今年日本の政治も大きく変わりました。今まで私たちの血税が闇の中で無駄遣いされていたことが、一つ一つ露呈してきました。しかし、経済は未だぬかるみ状態から抜け切れず、国民生活の貧富の格差はなかなか縮まりません。

里山で、いろいろな悩みや不安を抱えて来られる方々と接していますと、幸せってなんだろう、と思わずにはおれません。

おかげさまで、この一年、健康にも恵まれ、人々のボランティアによる支えにも恵まれ、それにもまして、ふるさと紀行をご愛読くださる皆様方に支えられ、こうして、創刊30周年記念号・<120号>を発行できますこと、心より嬉しく感謝申し上げます。

これをまた一つの節目とし、励みとして、更なる飛躍を遂げたいと思っています。

さて、2010年<平成22年>のテーマを、

- |    |         |               |
|----|---------|---------------|
| 春号 | 私の感動体験  | <締め切り・2月10日>  |
| 夏号 | 私の不思議体験 | <締め切り・5月10日>  |
| 秋号 | 私の恐怖体験  | <締め切り・8月10日>  |
| 冬号 | 私の恋愛体験  | <締め切り・11月10日> |

と、体験シリーズにしてみました。これは、どなたにも何かひとつは書くことがあるのでは、との思いからです。どうぞ、勇気を振って、それぞれの想いを活字にしてみてください。初めての

方も歓迎致します。また、ふるさとにちなむ創作民話や、自由エッセイなども募集いたします。愛読者の輪が大きく広がるよう、ご協力くださいませ。

新しき年が、あなたさまにとって、健康で幸せな年になりますよう、里山の編集室より心よりお祈り申し上げます。

平成21年12月 さざんか

ふるさと紀行編集部

### ふるさと紀行30周年記念全国の集いのお知らせ

まだ先のことでありますが、下記のように記念イベントを開催いたします。詳しいことは、また改めてご通知申し上げます。

このチャンスにぜひともランプの宿においでくださいますよう、ご案内申し上げます。

#### 記

- 1、日 時 平成22年4月3日(土)、4日(日)
- 2、場 所 ランプの宿にて
- 3、日 程 3日(土)午後5時から夕食懇親会  
里の湯入浴、宿泊(15名様まで)  
4日(日)近郷の観光ご案内
- 4、参加費用 一泊二日の方、5000円程度  
山口県内の観光希望の方はボランティアの車に乗り合わせます。  
里山散策、登山なども楽しめます。

5、追加宿泊ご希望の方はその旨お知らせください。

\* すぐに、お申込みされたい方は、FAXかお電話でお願いいたします。心よりご参加をお待ちしています。

# ふ。る。さ。と。紀。行

創刊30周年記念  
平成21年 冬の号

〈特集・心に残る一つの旅〉



ヒュッテ桂谷ランプの宿・切り絵 上田豊治 (萩市)